



作並地区社協だより



令和3年9月号

発行：作並地区社会福祉協議会

日頃は社会福祉協議会に御協力頂きありがとうございます。
今年度も地域の見守り等々、福祉委員一丸となって活動をしていきます。

各地区サロン活動

今年度も各地区でサロン活動を開催しております。地域の皆様の参加をお待ちしております。

作並地区



<七夕飾り>

一から作った七夕飾りは
今年も作並駅に飾りました。

新川地区



<資源回収>

距離を取りながら行いました。

ハイランド地区



<はつらつ健康体操>

座って体操を行いました。

次回は秋に開催します。

その他 ①

今年度も株式会社仙台ニッカサービス様より寄付を頂きました。地域の社会福祉事業に活用させていただきます。

ありがとうございます。



< 福祉委員研修会 >

昨年のコロナ過での福祉委員と対象者との関わりについてや対象者の確認など、意見や情報交換も兼ねて研修を行いました。



※コロナウィルスで、今年度も総会が中止となりました。

その他 ②

※隣同士の距離、マスク等々に配慮しながら作成会を行いました。

〈 絵手紙作成会 〉

今年度も講師を招き作成を行いました。
敬老の日の配布までに絵手紙の作成をしています。



一枚一枚書いて・・・ 色々な絵手紙が完成しました！

今年の絵手紙について工夫した所などを委員内で確認。

どんな絵手紙が届くかは、お楽しみに～♪

その他 ③

今回は、にっかわ通信でお馴染みの・・・

大沢広陵地域包括支援センターの「千田由花さん」にこの地域について聞いてみました。



新潟生まれの仙台出身で青葉区在住の千田さん。この地域を担当してもうすぐ6年だそうです。

Q.この地域に来てどう感じましたか？

とてもきれいな所で、田んぼの向こうに広がる風景は今も大好きです。また住民の方々も優しく何かと声をかけていただき、人も自然も「ここにおいでよ！」と言ってくれるような地域だと思います。

Q.地域を安全に暮らすのには何かアドバイスをお願いします。

「助け合い」や「支え合い」が大切だと思います。この地域は十分なさっていると思います。最近お願いしているのは「ちょっとを長〜く」ということです。道で会ったら必ず声をかける…というような小さな助け合いを長い期間続けていただけると、とてもうれしいです。

※広い地域を包括支援センターの皆さんで一所懸命に動いていただき、ありがとうございます。今回は良くお見掛けする千田さんにお話を聞きました。ありがとうございました。

社協とは・・・

社会福祉協議会（社協）は、「地域福祉の推進」を図ることを目的とした社会福祉法人です。仙台市社会福祉協議会は「一人ひとりの市民が、その人らしく地域で安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念とし、地区社会福祉協議会や町内会、福祉団体・施設、ボランティアの協力をいただきながら、行政機関等連携してさまざまな福祉事業を進めています。